

令和6年7月吉日

各 位

SSL アンカー協会・Q&S フレーム協会

会長 渡 正昭

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 2-7-1

TEL(03)5623-3645 FAX(03)5623-5554

## SSL アンカー工法・Q&S フレーム工法 合同技術研修会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は、協会運営にご協力、また工法をご活用頂き誠に有り難うございます。

両協会では SSL アンカー工法・Q&S フレーム工法の技術的根拠および施工現場からの提案をもとに、斜面防災対策関連工法として皆様に安心してご活用頂けるよう、確実性・施工性・経済性の向上を目指して改良・改善に努めております。

その一環としてこの度、皆様に両工法の最新のトピックスを紹介し、技術研鑽の場として活用して頂くために、下記の通り技術研修会を開催する運びとなりました。

また、当研修会では特別講演を次の通りお願いしております。

### 特別講演①『地すべり、急傾斜対策に関する留意点』

一般財団法人 砂防・地すべり技術センター 斜面保全部 技師長 武士俊也 様

### 特別講演②『地すべり様式と地すべり面の深さを考える一主として能登半島地震の崩災、日本海側山地および嶺岡山地の地すべり地を事例として』

国立大学法人千葉大学 名誉教授 理学博士 古谷尊彦 先生

ご多忙な折りとは存じますが、多数の方のご参加を賜りたくご案内申し上げます。

—記—

名 称：令和6年度 中央技術研修会

日 時：令和6年8月6日（火）13:00～17:00（受付12:00～）

会 場：「千葉商工会議所」 14F 大1ホール

〒260-0013 千葉県千葉市中央区中央 2-5-1 千葉中央ツインビル 2号館

TEL：043-227-4101 FAX：043-227-4107

受講料：無料（定員100名 先着順）

お願い

準備の都合上、別紙受講申込書に出席者氏名等をご記入の上、**7月26日（金）**までに協会事務局宛 FAX で通知お願いいたします。

協会事務局 FAX(03)5623-5554

※受講者の旅費・交通費、宿泊場所の手配等については、各自でお願い致します。

※当研修会は、（一社）全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度（CPDS）認定講習および、（一社）建設コンサルタント協会 CPD 認定プログラム・森林CPD（JAFEE）の認定講習です。

※森林CPDを申し込みの方は、カードをお忘れなく持参して下さい。

注）コロナ感染拡大に伴い講演予定者等が感染の場合は、講習会を中止と致しますので、ご理解の程、宜しくお願い申し上げます。

名 称			
住 所			
T E L			
F A X			
継続学習制度	1.CPDS	2.建コンCPD	3.森林CPD
研修会参加者氏名	部署名	役 職	継続学習制度 (No. に○を記入)
			1・2・3
			1・2・3
			1・2・3
			1・2・3
			1・2・3

※継続学習制度を希望される方は、記入欄 No. に○をご記入ください。

※CPDS 及び森林 CPD を希望される方は、研修会当日、技術者証または本人確認が可能な証明(運転免許証等)類をご持参願います。

※受付時、名刺提出にご協力ください。開催後名簿に間違いが無いか確認するために使用させていただきます。

参加される方は、本用紙に必要事項を記入の上、下記へ 7月26日(金)までに FAX して下さい。

協会事務局 (サンスイ・ナビコ(株)内) **FAX 03-5623-5554**

# 『中央技術研修会』 プログラム

主催： SSL アンカー協会・Q&S フレーム協会

開催日：令和6年8月6日（火）

研修会場：「千葉商工会議所」（大1ホール14F）

〒260-0013 千葉県千葉市中央区中央 2-5-1 千葉中央ツインビル 2号館

TEL 043-227-4101 / FAX 043-227-4107

受付開場：12：00～

---

主催者挨拶：13:00～13:10 SSL アンカー協会・Q&S フレーム協会 会長 渡 正昭

---

## 【 研 修 会 】

13:10～13:35（25分）最近のアンカー工法の現状について

専門副委員長 池田 淳

13:35～14:05（30分）SSL アンカー工法の設計施工について

専門委員長 榎田 充哉

14:05～14:30（25分）Q&S フレーム工法の設計施工について

専門委員 松木 一志

14:30～14:40（10分） 休憩

---

## 【 特別講演会 】

14:40～15:10（30分） 【 地すべり、急傾斜対策に関する留意点 】

一般財団法人 砂防・地すべり技術センター 斜面保全部 技師長 武士俊也 様

15:10～15:20（10分） 休憩

15:20～16:50（90分）

【 地すべり様式と地すべり面の深さを考える—主として能登半島地震の崩災、  
日本海側山地および嶺岡山地の地すべり地を事例として— 】

国立大学法人千葉大学 名誉教授 理学博士 古谷尊彦 先生

16:50～17:00（10分） 質疑応答

閉会：17:00

---

本研修会・講演会に関する問い合わせは、事務局までお願いいたします。

事務局 TEL：03-5623-3645 FAX：03-5623-5554

（担当：小町・井上）